令和６年度 第１回常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会

「鬼怒中学校の閉校」に関する経過報告

令和７年２月２８日
常総市 教育委員会 学校教育課

1．「鬼怒中学校の閉校」に向け実施した意見交換会等，開催の経過

≪1-1. 開催状況≫

●**R4.1.14　鬼怒中学校 新入生保護者説明会（鬼怒中学校・参加者23名）**

※事前に開催された「実施計画検討委員会」において議論された内容（R6.4.1統合 案）が，HP上で議事録として公開され，それを目にした保護者から「いつ決定したのか」など何の説明も無かったとご意見をいただいた。

●**R4.1.23　鬼怒中学校 新入生保護者との意見交換会（石下庁舎・参加者18名）**

※「方針（R6.4.1統合 案）を改めてほしい」といった旨のご意見を多数いただいた。

●**R4.2.8　鬼怒中学校 PTA本部役員説明会（三妻公民館・参加者7名）**

※統合時期の決定はいつまでに行わなければならないのか。

●**R4.4.26　三妻小学校・五箇小学校PTA役員及び鬼怒中学校１年生保護者説明会** ＜市長・教育長 出席＞ **（市民ホール・参加者21名）**

※過去の説明会での意見が反映されていない。同じ説明で進展がない。

●**R4.6.15　三妻小学校６年生保護者及びPTA役員との意見交換会（三妻公民館・参加者30名）**

※説明会を早い時期に開催し，段階的に進めていくべき。
※来年度入学しても，鬼怒中学校で卒業できないということか。

●**R4.6.16　五箇小学校６年生保護者及びPTA役員との意見交換会（五箇公民館・参加者7名）**

※子供たちの精神的な負担を考えると，受験と統合が重なることは避けたい。

●**R4.7.19　三妻小学校・五箇小学校の６年生保護者並びにPTA役員及び鬼怒中学校１年生の保護者との意見交換会** ＜市長・教育長 出席＞ **（石下庁舎・参加者23名）**

【市長から，令和7年4月1日を統合目標時期とすることを保護者へ説明】

●**R4.8.3　鬼怒中学校の在校生保護者との意見交換会** ＜市長 出席＞ **（本庁舎・参加者2名）**

※三妻地区・五箇地区の切り捨てにならないように進めてほしい。
※統合目標時期に納得はしていないが，柔軟に対応してほしい。

●**R4.10.27　水海道中学校PTA本部役員との意見交換会** ＜教育長 出席＞ **（水海道中学校・参加者12名）**

※遠距離となる生徒の通学方法（スクールバス）を検討してほしい。
※情報の出し方については，細心の注意を払ってほしい。
※水海道中学校として，鬼怒中学校との統合の方向で問題ないと理解させていただいた。(教育長)

●**R4.12.9　鬼怒中学校への入学予定者説明会（鬼怒中学校・参加者0名）**

※参加者なし

●**R5.3.17　鬼怒中学校の在校生保護者との意見交換会（三妻公民館・参加者6名）**

※スクールバスの運行を希望する。
※閉校記念イベントを開催したい。

●**R5.12.2　鬼怒中学校 在校生保護者との意見交換会（石下庁舎・参加者9名）**

※コミュニティバスのルートや，卒業までの教員の配置についての確認のほか，校舎の利活用や閉校記念イベントについてのご意見をいただいた。

●**R6.1.20　三妻地区自治区長との意見交換会（三妻公民館・参加者13名：内2名は中村博美議員・石塚剛議員）**

※通学路の整備や通学方法に関するご意見をいただいた。
※中村博美議員，石塚 剛 議員 出席。

●**R6.2.12　五箇地区自治区長との意見交換会（五箇公民館・参加者6名）**

※通学路の安全対策についての確認。
※少子化対策・住宅政策の重要性についてご意見をいただいた。

●**R6.6.14　　第1回「常総市立鬼怒中学校閉校準備委員会」・「検討部会」合同会議（石下庁舎）**

※市長・教育長，並びに鬼怒中・水海道中における地元議員6名（オブザーバー）に出席いただき，改めて市長から「令和7年3月31日をもって鬼怒中学校を閉校する」旨を周知いただいた。
※令和6年4月19日付で「常総市立鬼怒中学校閉校準備委員会」を設置し，今後は3つの検討部会（総務部会・学校運営部会・PTA部会）において，閉校に向けた詳細な協議を行うことを周知。
※準備委員会は，教員・PTA関係者・自治区長代表・学校評議員の方々など20名で構成。

●**R6.6.28　　第1回「総務部会」（本庁舎・大会議室）**

※閉校記念式典に関すること，通学路に関すること，歴史・伝統（校旗・各種写真・トロフィー等）の保存に関することについて協議を開始。
※鬼怒中・水海道中の両校の教員，PTA代表及び自治区長の代表など12名の委員で構成。

●**R6.7.16　　第1回「学校運営部会」（鬼怒中学校）**

※学校の備品・保存文書等の整理及び管理（廃棄・保存）ついて協議し，方針を決定した。
※両校の教員4名で構成。

●**R6.7.25　　第1回「PTA部会」（本庁舎・市民ホール）**

※PTAの運営方針（規約・組織編成・予算・役員選出など）の他，地域振興会費や資源回収について協議し，方針を決定した。
※両校の教員及びPTA代表8名で構成。

●**R6.8.1　　第2回「総務部会」（本庁舎・大会議室）**

※第1回に引き続き3つの検討事項を協議し，方針を決定した。

●**R6.8.30　　第2回「常総市立鬼怒中学校閉校準備委員会」（石下庁舎）**

※教育長並びに地元議員5名（オブザーバー）に出席いただき，2回目の全体会を開催。
3つの検討部会における検討結果を報告。「閉校準備委員会における方針」として決定した。
※9月に開催される「教育委員会」に報告後，方針決定となる旨を周知。

●**R6.9.19　　令和6年度 第6回「教育委員会」（石下庁舎）**

※閉校準備委員会において決定した「検討結果」を報告し，承認を受けた。
※10月2日付で「鬼怒中学校の閉校に向けた方針」が原案のとおり決定した旨を委員及びオブザーバーに通知。

●**R6.10.3　　鬼怒中学校の閉校に伴う利活用に係る説明会（石下庁舎）**

※10月19日に開催する地元説明会に先立ち，鬼怒中学校閉校準備委員会の委員，並びに地元議員5名に対し，資産活用課から「鬼怒中学校の閉校に伴う今後の利活用の方針・スケジュール」について説明。

●**R6.10.19　　鬼怒中学校の利活用に関する説明会（三妻公民館・参加者5名）**

※三妻公民館ホールにて開催。資産活用課が説明。
※令和7年4月以降の「体育館使用の可否」（部活動地域移行との関連）についての他「記念誌」，「通学路の指定」などについての質問を受ける。

●**12月定例会議において「常総市立学校設置に関する条例」の改正についての議案を提出。**

≪1-2. 今後≫

●令和7年3月8日に「閉校記念式典（市主催）・記念事業（学校・PTA主催）」を実施する。
●令和7年3月吉日，「卒業式」を執り行う。

≪1-3. 「閉校準備委員会だより」を定期的に発行≫

●閉校準備委員会終了後も，閉校までの学校行事や記念事業などを通して生徒や先生方の様子を掲載する。
・第1号　　8月　8日発行（閉校準備委員会の設置，組織編成，各部会の検討内容について）
・第2号　　9月26日発行（閉校準備委員会に報告された各部会による検討結果について）
・第3号　10月24日発行（9月28日に実施された体育祭の様子・団長インタビューなどを掲載）
・第4号　12月12日発行（鬼怒中学校 最後の文化祭『鬼友祭』の模様を掲載）
・第5号　　2月13日発行（閉校記念式典 開催の告知，鬼怒中学校の跡地活用について）

※「閉校記念式典」等の様子を掲載する第6号までの発行を予定。

2．「鬼怒中学校閉校準備委員会」の設置

≪2-1. 鬼怒中学校閉校準備委員会≫

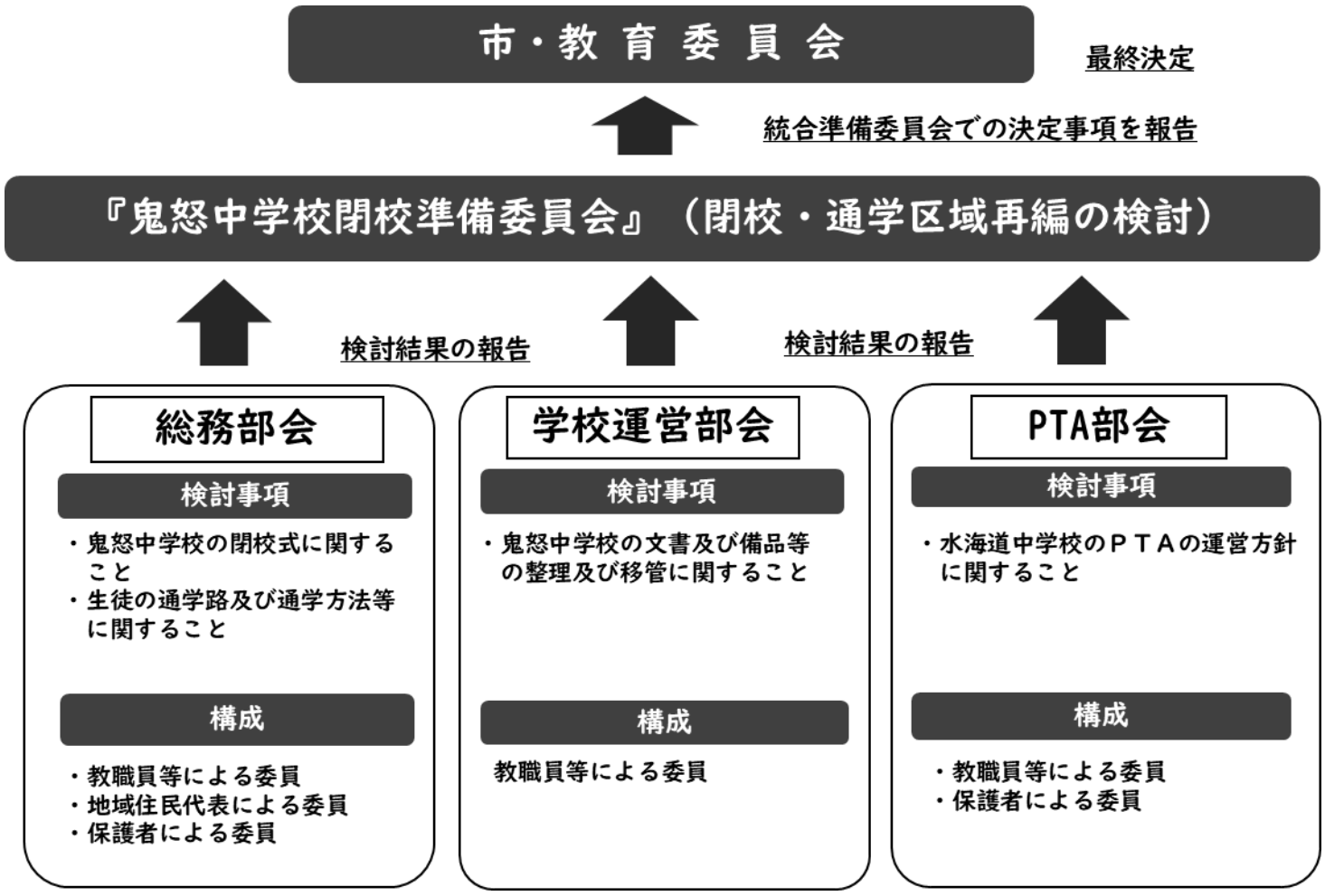
◆鬼怒中学校と水海道中学校の適正配置計画を実施するにあたり，「鬼怒中学校の閉校」及び「水海道中学校の通学区域の再編」に関し，必要な事項について協議する委員会として設置する。
◆統合対象校の校長，教頭及び教員のほか，PTA関係者や地域住民代表（自治区長など）の方々２０名で構成。

≪2-2. 検討部会≫

◆準備委員会で検討する事項について，専門的に協議するため３つの検討部会に分かれて協議を行った。

◇総　務　部　会：鬼怒中学校の閉校式に関すること。
　　生徒の通学路・通学方法等に関すること。
◇学校運営部会：鬼怒中学校の文書及び備品等の整理・移管に関すること。
◇ＰＴＡ　部　会：水海道中学校のPTAの運営方針に関すること。

≪2-3. 検討組織体系≫



≪2-4. 開催状況≫

会議名称	開催日	参加人数
第１回常総市立鬼怒中学校閉校準備委員会	６月１４日（金）	１７名
第１回総務部会	６月２８日（金）	１０名
第１回学校運営部会	７月１６日（火）	４名
第１回ＰＴＡ部会	７月２５日（木）	７名
第２回総務部会	８月　１日（木）	１１名
第２回常総市立鬼怒中学校閉校準備委員会	８月３０日（金）	１８名

3．「鬼怒中学校閉校準備委員会」での検討結果

≪3-1．総務部会≫

（１）「閉校記念式典・記念事業」について

◆日程＝令和７年３月８日（土）
◆構成＝第１部：閉校記念式典（市主催）
　　第２部：閉校記念事業（学校・ＰＴＡ主催）
　　第３部：学校開放（学校・ＰＴＡ主催）
◆内容＝第１部：「校旗返納」「記念品贈呈」「来賓挨拶」等を含み，市と学校で調整。
　　第２部：記念パネルディスカッション，記念プロモーションビデオ上映，
　　バルーンリリースなど。
　　第３部：思い出ルームの設置（写真や思い出の品、賞状やトロフィー、記念作品），
　　黒板アート（美術の授業で制作予定），記念写真撮影コーナーの設置など。
◆「記念誌」の作成
　◇２０ページ前後の冊子・４ページの概要版。

（２）「通学路」について

◆「防犯灯」の設置。
◆「こどもを守る１１０番の家」の設置。
◆「危険個所確認」の実施

（３）「歴史・伝統の保存」について

◆保管する物品
　◇校旗や各種写真，各部活動で獲得したトロフィーや盾のほか，各種卒業記念品など。
◆保管する場所
　◇第１候補は，物品の大規模な移転を要せず，地域住民がこれまでの歴史や伝統にいつでも触れることができるよう「鬼怒中学校 校舎の一部」とするが，今後決定する閉校に伴う跡地活用の方針によって，保管場所確保の交渉，あるいは他の保管場所の再検討を要する。

≪3-2．学校運営部会≫

（１）「備品」の引き渡しについて

◆優先順位＝①水海道中学校　②三妻小学校・五箇小学校　③上記以外の市内小学校
　　④地域住民向けに譲渡会を実施

（２）「保存文書」について

◆学校処務規程を確認し，必要なものを水海道中学校へ移転。

（３）「図書室の本」について

◆譲渡：各学校，市立図書館や希望者など。

≪3-3．ＰＴＡ部会≫

（１）「PTA規約・組織編成・慶弔規定・事業計画・予算・役員選出」について

◆すべて現行の水海道中学校の規約等を運用する。

（２）「地域振興会費」について

◆三妻地区で集められた地域振興会費は，三妻小学校で活用する。
◆五箇地区で集められた地域振興会費は，五箇小学校で活用する。
◆これまでどおり，水海道中学校区では地域振興会費の徴収を行わないこととし，
上記振興会費からの水海道中学校への配分は行わない。

（３）「資源回収」について

◆中学校区が広がることでの効果的な回収・分別方法や，子どもたちの減少による参加者数の問題等を含め，水海道中学校PTAの課題として取り上げ，検討していく。

4．「鬼怒中学校の跡地活用」について

令和６年１２月に，鬼怒中学校の活用に係る公募型プロポーザル（複数の企業の中から最も優れた提案をした企業を契約の候補者として選定する方式）が実施され，「学校法人 早稲田学園」が選定されました。

≪4-1．「学校法人 早稲田学園」が運営する高等学校≫

【わせがく高等学校】
　　◯本校：千葉県多古町
　　◯キャンパス：千葉県４か所　　東京都１か所
　　茨城県３か所　　群馬県３か所
　　※2003年4月に開校。教育方針を「自由・個性・夢育」とし，生徒一人ひとりの夢や個性を尊重。
【わせがく夢育高等学校】
　　◯本校：埼玉県飯能市
　　◯キャンパス：３か所
　　※わせがく高等学校のグループ校として，2022年4月に開校。
　　教育方針は，わせがく高等学校と同様。

選べる学習スタイル
●全日型（週５日制）●通学型（週２日制）
●フレックス通学型　●通信制　　など

≪4-2．本市における事業概要≫

● 提案事業名：『わせがくＰＵＲＥ高等学校（仮称）の新設』

＜事業概要＞
・現在設置構想中である「わせがくＰＵＲＥ高等学校（仮称）」**本校の校舎として利用予定**。
・わせがくＰＵＲＥ高等学校（仮称）は，わせがく高等学校（千葉県），わせがく夢育高等学校（埼玉県）に続き，3校目の通学選択式・単位制・通信制課程普通科の高等学校として設立予定。
・設置認可後，**常総本校**に通学する生徒は200人を想定。
・スクーリング（対面授業）や補習授業，部活動を実施するとともに，学校法人 早稲田学園高校部門の教職員研修施設としても活用する見込み。

≪4-3．今後のスケジュール（予）≫

【令和７年】
　　◯３月　　「鬼怒中学校の利活用に関する報告会」を実施（資産活用課）
　　◯４月以降　　事業候補者と仮契約
　　活用に向けた手続き
　　事業者による施設改修
　　生徒募集
【令和８年】
　　◯４月　　「わせがくＰＵＲＥ高等学校」開校